

大学番号：私115

注3

[平成20年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

認可

秀明大学 学校教師学部 中等教育教員養成課程

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 秀明学園
平成23年5月1日現在

作成担当者

大学事務局

事務局長 オオ シロ ヨシ ノリ
大 城 嘉 規

電話番号 047-488-2111

(夜間) 047-488-2110

F A X 047-488-8290

e-mail oshiro@adm.shumei-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は認可時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

認可時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

ヒョウダイ ケイカク クブン シタガ キニョウ
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

「意見伺い」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	13
6. 留意事項に対する履行状況等	20
7. その他全般的事項	22

<添付書類>

学校教師学部自己点検評価報告書（平成23年4月）

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 秀明学園

(2) 大学名

秀明大学

(3) 大学の位置

〒276-0003
千葉県八千代市大学町一丁目1番1号
(埼玉県川越市大字笠幡字川向4792番地)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
理事長	(カワシマ コウキ) 川島幸希 (平成4年4月5日)	変更なし	
学長	(ヨシカワ コウジ) 吉川幸次 (平成13年9月5日)	変更なし	
学部長	(カベ ヨシノブ) 嘉部好修 (平成20年4月1日)	(コンドウ コウイチ) 近藤公一 (平成22年4月1日)	嘉部好修が脳梗塞により入院。職場復帰が困難と診断されたため。(22)
学科長等	なし	変更なし	

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成22年度に報告する内容 → (22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
学校教師学部 中等教育教員養成課程 学士(教育学)	4年	250人	0人	1,000人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	250人 (0) [-]	0人 (0) [-]	0.41倍							
志願者数	190 (0) [-]	0 (0) [-]	220 (0) [-]	0 (0) [-]	287 (0) [-]	0 (0) [-]	269 (0) [-]	0 (0) [-]		
受験者数	186 (0) [-]	0 (0) [-]	217 (0) [-]	0 (0) [-]	276 (0) [-]	0 (0) [-]	258 (0) [-]	0 (0) [-]		
合格者数	110 (0) [-]	0 (0) [-]	150 (0) [-]	0 (0) [-]	206 (0) [-]	0 (0) [-]	184 (0) [-]	0 (0) [-]		
B 入学者数	67 (0) [-]	0 (0) [-]	102 (0) [-]	0 (0) [-]	137 (0) [-]	0 (0) [-]	119 (0) [-]	0 (0) [-]		
入学定員超過率 B/A	0.26		0.40		0.54		0.47			

- (注) ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 67	[-] 0	[-] 102	[-] 0	[-] 137	[-] 0	[-] 119	[-] 0	転学部により平成21年度2年次3名増員(21)
2年次	/		[-] 70	[-] 0	[-] 98	[-] 0	[-] 130	[-] 0	
3年次	/		/		[-] 70	[-] 0	[-] 97	[-] 0	
4年次	/		/		/		[-] 70	[-] 0	
計	[-] 67	[-]	[-] 172	[-]	[-] 305	[-]	[-] 416	[-]	

(注) ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [0]	0.60%
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 71人	
(主な退学理由) ・教職から福祉関係への進路変更による退学 1人			
平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [0]	0.60%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 70人	
	うち平成21年度入学者 4人	うち平成21年度 102人	
(主な退学理由) ・家庭の事情による退学 2人 ・進路変更による退学 1人 ・その他(本学他学部への転部) 1人			
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [0]	%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 70人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 98人	
	うち平成22年度入学者 8人	うち平成22年度 137人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学 3人 ・修学意欲の低下 2人 ・就職 2人 ・その他(本学他学部への転部) 2人			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	敷地面積150,372.34㎡ から寄宿舍1,097.53 ㎡、駐車場1,260㎡を 除く校地面積		
	校 舎 敷 地	76,684.55 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	76,684.55 ㎡			
	運 動 場 用 地	69,522.04 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	69,522.04 ㎡			
	小 計	146,206.59 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	146,206.59 ㎡			
	そ の 他	1,808.22 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	1,808.22 ㎡			
	合 計	148,014.81 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	148,014.81 ㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	平成20年4月 新築校舎の塔屋をハッ チに変更したため⑳		
		15,904.54 ㎡ 15,914.94 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	15,904.54 ㎡ 15,914.94 ㎡			
	(15,904.54 ㎡) (15,914.94 ㎡)	(0.00 ㎡)	(0.00 ㎡)	(15,904.54 ㎡) (15,914.94 ㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	設置学部全体		
	21 室	24 室	4 室	3 室 (補助職員 1 人)	1 室 (補助職員 1 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		設置学部全体 平成21年4月専任教員 を新規採用のため (21)		
	学校教師学部 中等教育教員養成課程			33 室 29 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	大学全体での共用分 図書57,190冊 (11,496) 冊 学術雑誌4種 (2種) 視聴覚資料750点
		学校教師学部 中等教育教員養成 課程	4,500 [500] (4,500 [500])	45 [15] (45 [15])	1 [1] (1 [1])	50 (50)	7,976 (7,976)	
	計	4,500 [500] (4,500 [500])	45 [15] (45 [15])	1 [1] (1 [1])	50 (50)	7,976 (7,976)	137 (137)	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 平成20年8月 蔵書増加のため (21)	
	1,589.88 ㎡		192 席		146,000 冊 130,000 冊			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体
	1,579.65 ㎡		運動場、テニスコート、バスケットコート					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費にはデータベ ースの整備費を含む。
		教員1人当り研究費等	130千円	130千円	図書購入費	29,873千円	3,450千円	
	共同研究費等	2,000千円	2,000千円	設備購入費	370,472千円	5,000千円	5,000千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	1,268千円	968千円	968千円	968千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		該当なし						

- (注) ・ 設置認可時の計画を、認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成23年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	秀明大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
総合経営学部									
企業経営学科	4	90	0	360	学士（経営学）	1.12	平成13年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	
生活経営学科	4	—	—	—	学士（経営学）	—	平成13年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	平成18年度より募集停止
医療経営学科	4	—	—	—	学士（経営学）	—	平成13年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	平成20年度より募集停止
英語情報マネジメント学部									
英語情報マネジメント学科	4	70	0	280	学士（経営学）	1.08	平成18年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	
観光ビジネス学部									
観光ビジネス学科	4	70	0	280	学士（経営学）	1.15	平成21年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校等の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

（専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）

- ・認可申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

7 その他全般的事項

<学校教師学部 中等教育教員養成課程>

(1) 設置計画変更事項等

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど																																								
<p>①教員以外の職員の概要</p> <table border="1"> <tr> <td>事務職員</td> <td>専任 20</td> <td>兼任 8</td> <td>計 28</td> </tr> <tr> <td>技術職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 4</td> <td>計 5</td> </tr> <tr> <td>図書館専門職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 2</td> <td>計 3</td> </tr> <tr> <td>その他の職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 8</td> <td>計 9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>専任 23</td> <td>兼任 22</td> <td>計 45</td> </tr> </table>	事務職員	専任 20	兼任 8	計 28	技術職員	専任 1	兼任 4	計 5	図書館専門職員	専任 1	兼任 2	計 3	その他の職員	専任 1	兼任 8	計 9	計	専任 23	兼任 22	計 45	<table border="1"> <tr> <td>事務職員</td> <td>専任 14</td> <td>兼任 4</td> <td>計 18</td> </tr> <tr> <td>技術職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 4</td> <td>計 5</td> </tr> <tr> <td>図書館専門職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 2</td> <td>計 3</td> </tr> <tr> <td>その他の職員</td> <td>専任 1</td> <td>兼任 12</td> <td>計 13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>専任 17</td> <td>兼任 22</td> <td>計 39</td> </tr> </table> <p>経営基盤の強化を目的に事務局組織を見直し、組織を再編制した。学生の教育活動に直接関わらない学生募集担当職員を中心に人員整理、配置転換を行なった。</p> <p>学生募集は昨年から全教職員が高校訪問やオープンキャンパスを実施する体制に移行しており、支障はない。(20)</p>	事務職員	専任 14	兼任 4	計 18	技術職員	専任 1	兼任 4	計 5	図書館専門職員	専任 1	兼任 2	計 3	その他の職員	専任 1	兼任 12	計 13	計	専任 17	兼任 22	計 39
事務職員	専任 20	兼任 8	計 28																																						
技術職員	専任 1	兼任 4	計 5																																						
図書館専門職員	専任 1	兼任 2	計 3																																						
その他の職員	専任 1	兼任 8	計 9																																						
計	専任 23	兼任 22	計 45																																						
事務職員	専任 14	兼任 4	計 18																																						
技術職員	専任 1	兼任 4	計 5																																						
図書館専門職員	専任 1	兼任 2	計 3																																						
その他の職員	専任 1	兼任 12	計 13																																						
計	専任 17	兼任 22	計 39																																						
<p>②選抜方法と選抜体制</p> <table border="1"> <tr> <td>地区別入試</td> <td>定員150人</td> </tr> <tr> <td>札幌、仙台、千葉、名古屋、大阪、広島、福岡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅰ期</td> <td>定員50人</td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅱ期</td> <td>定員25人</td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅲ期</td> <td>定員25人</td> </tr> </table>	地区別入試	定員150人	札幌、仙台、千葉、名古屋、大阪、広島、福岡		一般入試Ⅰ期	定員50人	一般入試Ⅱ期	定員25人	一般入試Ⅲ期	定員25人	<table border="1"> <tr> <td>地区別入試 (A0入試)</td> <td>定員150人</td> </tr> <tr> <td>仙台、千葉、広島、福岡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅰ期</td> <td>定員100人</td> </tr> <tr> <td>一般入試Ⅱ期</td> <td>定員100人</td> </tr> <tr> <td>奨学生選抜特別入試</td> <td>定員150人</td> </tr> </table> <p>地区別入試 (A0入試) 会場のうち、札幌、名古屋、大阪会場の応募者が0人であったため、会場を閉鎖した。</p> <p>また、地区別入試 (A0入試) での合格者が35名と少なかったため、一般入試Ⅰ期の募集定員を50人から100人に、Ⅱ期も25人から100人へと増員した。一般入試Ⅱ期までの合格者は93名であったため、一般入試Ⅲ期は奨学生選抜特別入試 (定員150人) として実施した。</p> <p>最終的な受験者数は186人、合格者110人、入学者67人であった。</p> <p>今年度の状況を踏まえて、来年度入試は次のとおり計画している。</p> <p>推薦入試 (指定校)</p> <p>A0入試</p> <p>一般入試 (センター利用)</p> <p>一般入試Ⅰ期</p> <p>一般入試Ⅱ期</p> <p>一般入試Ⅲ期</p> <p>(それぞれの募集定員は現在検討中) (20)</p>	地区別入試 (A0入試)	定員150人	仙台、千葉、広島、福岡		一般入試Ⅰ期	定員100人	一般入試Ⅱ期	定員100人	奨学生選抜特別入試	定員150人																				
地区別入試	定員150人																																								
札幌、仙台、千葉、名古屋、大阪、広島、福岡																																									
一般入試Ⅰ期	定員50人																																								
一般入試Ⅱ期	定員25人																																								
一般入試Ⅲ期	定員25人																																								
地区別入試 (A0入試)	定員150人																																								
仙台、千葉、広島、福岡																																									
一般入試Ⅰ期	定員100人																																								
一般入試Ⅱ期	定員100人																																								
奨学生選抜特別入試	定員150人																																								

	<table> <tr><td>推薦入試（指定校）</td><td>定員</td><td>50人</td></tr> <tr><td>A〇入試</td><td>定員</td><td>30人</td></tr> <tr><td>センター試験利用入試A日程</td><td>定員</td><td>40人</td></tr> <tr><td>センター試験利用入試B日程</td><td>定員</td><td>20人</td></tr> <tr><td>一般入試Ⅰ期</td><td>定員</td><td>40人</td></tr> <tr><td>一般入試Ⅱ期</td><td>定員</td><td>40人</td></tr> <tr><td>一般入試Ⅲ期</td><td>定員</td><td>20人</td></tr> <tr><td>一般入試Ⅳ期</td><td>定員</td><td>10人</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(23)</td></tr> </table>	推薦入試（指定校）	定員	50人	A〇入試	定員	30人	センター試験利用入試A日程	定員	40人	センター試験利用入試B日程	定員	20人	一般入試Ⅰ期	定員	40人	一般入試Ⅱ期	定員	40人	一般入試Ⅲ期	定員	20人	一般入試Ⅳ期	定員	10人			(23)
推薦入試（指定校）	定員	50人																										
A〇入試	定員	30人																										
センター試験利用入試A日程	定員	40人																										
センター試験利用入試B日程	定員	20人																										
一般入試Ⅰ期	定員	40人																										
一般入試Ⅱ期	定員	40人																										
一般入試Ⅲ期	定員	20人																										
一般入試Ⅳ期	定員	10人																										
		(23)																										
③小学校教員免許課程認定を計画	平成20年12月24日小学校教員免許課程の認定を受けた。(21)																											

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>平成18年度より、秀明大学ファカルティ・ディベロプメント委員会を設置し、教員の教育研究活動の向上ならびに能力開発に関して検討を行い、その質的充実を図ることを目的として活動している。規程は次のとおりである。</p> <p style="text-align: center;">秀明大学ファカルティ・ディベロプメント委員会規程</p> <p>第1条（目的） 秀明大学の教員の教育研究活動の向上・能力開発に関して検討を行い、その質的充実を図ることを目的として、ファカルティ・ディベロプメント委員会（「FD委員会」）を置く。</p> <p>第2条（組織） 本委員会は、委員長ならびに委員及び事務職員をもって構成する。</p> <p>2 前項の委員長及び委員等は、毎年度、学長がこれを任命する。</p> <p>3 学長が必要と認めたときは副委員長を置くことができる。</p> <p>第3条（任期） 委員の任期は1か年とする。ただし、再任を妨げない。</p> <p>第4条（運営） 本委員会は、委員長が招集し、議長となる。</p> <p>2 委員長が必要と認められた場合は、委員以外の教職員の出席を求め、意見を聴取することができる。</p> <p>第5条（審議事項） 本委員会は、次の事項を審議する。</p> <p>(1) 教育研究活動改善の方策に関する事項</p> <p>(2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項</p> <p>(3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項</p> <p>(4) その他、FD活動に関する事項</p> <p>第6条（答申） 委員長は、本委員会の審議結果を学長に答申しなければならない。</p> <p>第7条（実施事項の決定） 前条の答申内容の実施については、教授会の議を経て学長が決定する。</p> <p>第8条（規程の改廃） この規程の改廃は、教授会の議を経て学長が行う。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>FD委員は原則として毎年度はじめに学長より任命され、委員会は、最低毎月1回開催されている。現在、委員の構成は、FD委員長、副学長、各学部長、教務部長、学生部長、就職部長、事務局長の幹部教職員と一般教員、教務課職員からなり、原則委員全員が毎回出席している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>委員会の審議事項は次のとおりである。</p> <p>(1) 教育研究活動改善の方策に関する事項</p> <p>(2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項</p> <p>(3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項</p> <p>(4) その他、FD活動に関する事項</p>	
---	--

② 実施状況

a 実施内容

- (1) 教員研究発表会
- (2) 授業評価アンケート
- (3) シラバスの改善
- (4) 年2回の教員研修会
- (5) 新任教員研修
- (6) 教員個人の自己点検評価（PDCA）活動

b 実施方法

(1) 教員研究発表会

平成18年度より、専任教員全員が毎年最低1回の研究発表を行っている。FD委員会が毎年度初めに年間の発表スケジュールを立て、それに従って、休業期間を除くほぼ毎週、全教員が参加して行う。

発表内容は、最新の研究成果、講義方法の工夫等に関するもので、発表後、全教員で質疑応答、意見交換を行い、教育研究活動の質の向上を目指している。平成19年度には、いくつかの発表内容を秀明出版会が公刊している月刊「秀明」に掲載した。

(2) 授業評価アンケート

平成18年度より、FD委員会が授業アンケートを実施し、その結果を検証している。FD委員長は、明らかになった問題点や学生からの要望事項を教員連絡会でフィードバックし、授業の改善を促している。

また、専任、非常勤を問わず、学生の満足度の低い授業担当者がいる場合には、FD委員長が学長に報告し、学長は必要に応じて本人に速やかに改善するよう命じている。

(3) シラバスの改善

平成19年度には、FDの一環として全ての講義について、毎時間ごとの詳細シラバス（半期15回）を作成し、計画的な講義の実施と内容の充実に努めた。作成に当たっては、FD委員会のもとにシラバス検討委員会が置かれ、複数の教員が内容の点検を行った。今年度も引き続き毎時間のシラバスの内容について検討をし、改善に努めている。

(4) 年2回の教員研修会

年度初めと夏期休業中の年2回、全教員による研修会を開催している。年度初めには、学長はじめ各分掌の責任者から前年度の結果報告と反省、今年度の目標や計画が示され、それについての意見交換、討議が行われる。夏期研修会では、教育研究の成果を挙げている教員の実践報告が行われている。

(5) 新任教員研修

毎年度初めにFD委員が中心となって新任者の研修を実施している。主な内容は、次のとおりである。

- (1) 本学の建学の精神、教育方針、特色
- (2) 秀明大学ならびに各学部の目的
- (3) 講義ならびに学生指導上の留意点
- (4) 担任制度と学生情報システム
- (5) 諸規定（学則その他）

(6) 教員個人の自己点検評価（PDCA）活動

次の項目について、年度初めに目標・計画を、6月、9月、12月には中間報告、年度末には最終報告をさせるPDCA活動を実施し、教育研究活動の活性化を図っている。

<幹部教員>

- (1) 学生募集
- (2) 就職指導
- (3) インターンシップ
- (4) 単位取得指導
- (5) 出席率
- (6) 資格取得
- (7) 学生満足度（アンケート活動）
- (8) 大学祭（学生活動）
- (9) 教員研究発表

(10) 図書館利用

<教員>

- (1) 学生の教育指導（授業、ゼミ、資格取得、生活指導、担任指導、その他）
- (2) 大学への貢献（校務分掌、学生募集）
- (3) 研究活動
- (4) 社会貢献
- (5) その他

c 実施状況（教員の参加状況含む）

- (1) 教員研究発表会…休業期間を除いてほぼ毎週、全専任教員参加
- (2) 授業評価アンケート…年1回、専任・非常勤問わず全授業担当者対象
- (3) シラバスの改善…前期、後期各1回。専任・非常勤問わず全授業担当者
- (4) 年2回の教員研修会…年度初めと夏期休業中。全専任教員参加
- (5) 新任教員研修…年度初め。新任教職員参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

前述のとおり、授業アンケート、全教員による研究発表会、毎時間の詳細シラバスの作成等により、全教員が授業の改善に積極的に取り組んでいる。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙①のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・毎年度7月1日

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を本学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

・平成21年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受審し、認定された。

(注) ・ 設置認可時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

① 設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (平成20年4月18日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.shumei-u.ac.jp/001daigaku/index_info.htm)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成20年5月7日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.shumei-u.ac.jp/001daigaku/index_info.htm)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp
件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。